

# 未来創造事業

～インスパイア加賀2020～

## ACTION for 加賀

グループD

メンバー

2年 福田 日香    2年 神尾 和    2年 前田 青海  
2年 清水悠生



# グループテーマ

いろいろな世代が交流できる  
人にやさしい町



# 背景から具体的課題の設定

空き家が多い

若者と高齢者の交流の場がない

勉強する場所がない

両親が返ってくるのが遅くて塾通いが多くなる  
(放課後に塾以外にも過ごせる場所が欲しい)

## 【参考情報】

加賀市市勢要覧（令和元年度版）⇒  
（加賀市HP）



加賀市の各種統計データ（加賀市HP）⇒



# 目的

住んでて楽しい町



# 参加対象者及び参加員数

メインを高校生、高齢者、  
イベント時に子育て世代など



# 実施場所

- 駅や学校の付近の空き家  
(複数箇所)



# ACTION

## ■具体的手法

### おばあちゃんが運営するカフェ

空き家をおしゃれ（カラフル）に改装しカフェを作ります。カフェは高齢者（おじいちゃん、おばあちゃん）と高校生で運営し、地元の野菜、果物などを使ったスイーツなどを提供します。

漫画やゲーム、フリーWIFIなどを設置し長時間過ごせられるような雰囲気になります。また勉強できる場所も併設します。

高齢者（おじいちゃん、おばあちゃん）には来てもらったお客さんとの会話をはじめ人生相談にも乗ってもらうことでいろいろな世代が交流できる場にしていきます。また高齢者（おじいちゃん、おばあちゃん）は交代制で変わっていきます（「今月のおばあちゃん」みたいに担当者が変わっていきます）

定期的なイベントとして高齢者（おじいちゃん・おばあちゃん）の料理教室を行います。対象は子育て世代とし、よりいろいろな世代が交流していけるように運営していきます



# ACTIONから得られる効果

## ■得られる効果

- ・ 空き家の見た目を統一したらSNSとかで拡散
- ・ 夜の街が明るくなる（防犯につながる）
- ・ 高齢者が明るくなる（元気になる）。
- ・ 挨拶が多くなってまち全体が明るくなる
- ・ 高校生の相談場所が増える
- ・ 交流が広まっていく、町のイベント（ゴミひろい）とかにも参加しやすくなる
- ・ 加賀の食材の魅力が広がる
- ・ 通学のストレスが減る（電車の待ち時間に気軽に立ち寄れる）



# 広報戦略

特別なことはししません。来られた方からの口コミ、SNS等を通じて情報を発信していきます。

(まちの回覧板なども利用)



# 連携するパートナー

- ・地域の老人会
- ・老人ホーム
- ・NPO法人とか
- ・高校生
- ・シルバー人材センター



# SDGsゴールナンバー



高齢者の精神的な活力に繋がります。



空き家問題の解決に繋がります。



いろいろな世代の連携に繋がります。



# まとめ（決意表明）

私たちは住んでいて楽しい町づくりのために、世代を超えた地域の方々と協力して交流の場をつくっていくことを宣言します。そうすることで加賀は明るく住みやすいまちとなり、人と人の繋がりがふかい町へと発展していくと考えます。

